主要シロップ剤の配合変化資料 【改訂: Mar. 2015】
(各社添付文書等を参考、空欄は資料なし) 註:原則として、単剤で交付する:ファンギソン、カロナール、ポンタール、インクレミン、デパケン、濃厚ブロチンコディン液。

(11 12	・							註:原則として、単剤で父付					9 ව _්	1 る . ノァノキソノ、ハ				ロノール、ホンダール、1				・ファレミン、エハクン、				辰序ノロアノコア1 ノ/仪。 				
	アクディーム	アストミン	アスペリン	アタラックスP	アリメジン	カロナール	ザジテン	ゼスラン	セネガ	セレスタミン	タベジー ル	デカドロン	トランサミン	ニフラン	ニポラジン	ノイチー ム	ピソルボン	フスコデ	ブリカニール	プリンペラン	プロチン液	ベネトリン	ペリアクチン	ポララミン	ムコソルバン	ムコダイン	メジコン	メプチン	リンデロン	レフトーゼ
アクディーム				×																	×	×								
アストミン				×																										×
アスペリン				×			×																×				×			×
アタラックスP	×	×	×					×			×				×	×					×	×				×				×
アリメジン					$\overline{}$															×										×
カロナール					`																									
ザジテン			×				//																							
ゼスラン				×				//													×	×	×		×		×			
セネガ									//												×									
セレスタミン																										×				
タベジール				×																										
デカドロン																														
トランサミン																														
二フラン																														
ニフラン ニポラジン				×																	×				×					
ノイチーム				×																										
ピソルボン																					×	×					×			
フスコデ																														
ブリカニール																														
プリンペラン					×																×									
プロチン液	×			×				×	×						×		×			×		×								×
ベネトリン	×			×				×									×				×									×
ペリアクチン			×					×																						
ポララミン																									×					
ムコソルバン								×							×									×						
ムコダイン				×						×																				
メジコン			×					×									×													
メプチン																														
メプチン リン デ ロン																														
レフトーゼ		×	×	×	×																×	×								

は用時振とう。

作成:登坂紀一朗